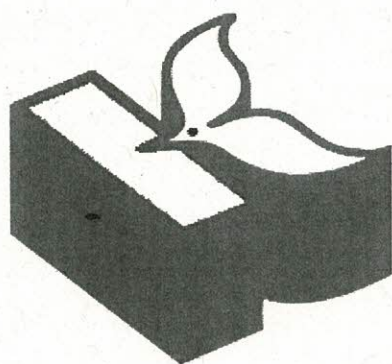


令和6年度
第73回糟屋郡民スポーツ大会
競技実施要項



目 次

| | | |
|----|----------|----|
| 1 | 陸上競技 | 1 |
| 2 | 剣 道 | 3 |
| 3 | 柔 道 | 4 |
| 4 | 相 撲 | 5 |
| 5 | バスケットボール | 6 |
| 6 | バレーボール | 7 |
| 7 | ソフトテニス | 9 |
| 8 | テニス | 11 |
| 9 | 卓 球 | 13 |
| 10 | バドミントン | 15 |
| 11 | サッカー | 17 |
| 12 | ソフトボール | 20 |
| 13 | 軟式野球 | 21 |
| 14 | 水 泳 | 23 |
| 15 | 弓 道 | 25 |

陸上競技

1. 期 日 令和6年7月21日(日)
2. 会 場 宇美町総合スポーツ公園 陸上競技場
3. 開 会 8時20分(アナウンス) 競技開始 8時30分

4. 参加資格

- (1) 当該町に令和6年5月1日以前から引き続き住民登録していること。
- (2) 青年の部は、令和6年5月1日以前から引続き当該町に住民登録し、昭和63年4月1日以降に出生したもので、学生・生徒を除く。ただし、定時制又は通信制の高校、各種学校の生徒及び通信制大学、夜間大学の生徒は可。

5. 種別・種目 (○印は、得点競技)

- 一般男子 100m・1,500m・3,000m・400mリレー・走高跳・走幅跳・砲丸投
- 一般女子 100m・3,000m・400mリレー・走高跳・走幅跳・砲丸投
- 青年男子 100m・400m・1,500m・3,000m・走幅跳
- 青年女子 100m・200m・800m・走幅跳
- 中学男子 100m・1,500m
- 中学女子 100m・800m
- 男女混合400mリレー
- 壮年男子 100m・3,000m・走幅跳・砲丸投
- 壮年女子 100m・3,000m・走幅跳・砲丸投
- オープン男女 100m・800m (各町 5名以内)

- ※ (1) 一般男子 走高跳・砲丸投 } については青年の部出場選手を含む。
一般女子 3,000m・走高跳・砲丸投・400mリレー
- (2) 一般(男子:3,000m・女子:3,000m)は、中学生を除く。
 - (3) 壮年(男子・女子)は、令和6年4月1日で(A)40歳~49歳、(B)50歳~59歳、(C)60歳~69歳、(D)70歳以上とする。
 - (4) 男女混合リレーは、中学女子・男子、高校女子・男子の順とし各100mとする。
* 但し、高校生の代わりに中学生が走ることは可とする。
 - (5) 砲丸は、各種別とも男子6.0kg、女子4.0kgとする。
但し、壮年男子(B・C)は4.0kg、壮年女子は2.71kgとする。

6. 参加人員

- (1) 競技者は各種目とも1町1種目2名以内、1人2種目以内とする。ただしリレー種目を除く。
- (2) 補欠競技者の交替は、提出された競技者名簿の種目に記載された競技者以外は認めない。

7. 総合順位の決定

- (1) 得点種目は、1位6点、2位5点~6位1点とし、その合計点数により総合得点を決定する。
同点の場合は、1位の多い方を上位とする。
※壮年の種目においては、参加人数が6名に満たない場合は下記の通りとする。
参加人数4名の場合:1位4点、2位3点~4位1点 参加人数2名の場合:1位2点、2位1点
- (2) 男女混合400mリレーは、一般男子の部の得点とする。

8. 競技規則

この大会に適用する競技規則は、2024年度日本陸上競技連盟規則並びに本大会実施要項を適用する。

9. アスリートビブスについて

各町の番号は次の通りとする。

粕屋町 100～199 須恵町 300～399 新宮町 400～499 宇美町 500～599

篠栗町 600～699 志免町 700～799 久山町 900～999

アスリートビブスは、必ず規定の大きさ（18cm×25cm）のものを、胸背部につけること。

10. 走高跳のバーのあげ方

男子 1m40→45→50→55→60→（5cm刻み）→2m10→（以降3cm刻み）

女子 1m00→05→10→15→20→（5cm刻み）→1m65→（以降3cm刻み）

※ 注意事項

- (1) 招集は競技開始時刻の、トラックは40分前から20分前、フィールドは60分前から30分前までに受付を完了すること。
- (2) リレーのオーダーは、招集所にあるオーダー用紙に記入して、招集完了時刻60分前までに提出すること。尚、これは招集ではないので招集開始時刻になり次第4人そろって招集を受けること。
- (3) 参加競技者の棄権については、大会の権威と運営の円滑を期するため極力避けること。やむを得ず棄権する場合には、必ず競技者係に届け出を行い承認を得ること。無断棄権に対しては以後の大会の出場を認めないことがある。
- (4) トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の左から右への順とする。
- (5) トラック競技は全てタイムレース決勝とする。
- (6) フィールド競技（投てき）の試技数は3回とする。
- (7) 競技役員及び競技者、補助員以外は、競技場内に立ち入らないこと。
- (8) 各町が使用した場所は清掃を徹底して確実にを行い、ごみは責任を持って持ち帰ること。
- (9) 選手のウォーミングアップは、陸上競技場バックストレートを競技に支障のない範囲で行うことができる。ただし、事故防止のため逆走は行わないこと。尚、陸上競技場以外にも宇美南町民センター芝生広場を使用することができるが、宇美南中学校は使用できない。

剣 道

- 1 期 日 令6年7月28日(日)
2 会 場 志免町民体育館
3 開会式 9時00分 競技開始 9時30分
4 役 員

| | | | | | |
|--------|--------|-------|-------|-------|--|
| 大会部長 | 田代 眞 | | | | |
| 大会副部長 | 山崎 龍太郎 | | | | |
| 顧問 | 村川 英幸 | 大楠 英志 | 長澤 利信 | | |
| | 寫末 秀一 | 小島 良守 | 木原 茂 | | |
| 運営委員長 | 青木 政広 | | | | |
| 運営委員 | 佛坂 孝二 | 徳田 克則 | 鳥飼 大地 | 永井 彰人 | |
| 競技委員長 | 小池 哲史 | | | | |
| 競技副委員長 | 吉丸 博史 | | | | |
| 競技委員 | 原田 丈彦 | 出雲 誠 | 和田 誠一 | 河島 省朗 | |
| | 藤田 達 | 武嶋 仁 | 阿部 賢俊 | | |
| 審判長 | 未定 | | | | |
| 審判員 | 未定 | | | | |

5 競技要項

(1) 競技種目

○団体試合

- ①一般の部 ②青年の部

○個人試合

- ①25歳以下の部 ②26歳以上35歳以下の部
③36歳以上45歳以下の部 ④46歳以上54歳以下の部
⑤55歳以上の部 ⑥女子の部・・・30歳未満と30歳以上に分ける。

(2) 参加資格

郡民スポーツ大会開催要項参加資格に準ずる。

- ①団体試合の選手は県民体育大会要項に準ずる。(※青年の部、大將は30歳代の者とする。)
②個人試合は年齢別試合とする。

(3) 試合、審判要領

全日本剣道連盟試合、審判規則と同細則および本競技要項による。

①団体試合はトーナメント式

3分の3本勝負、勝負が決しない場合は引き分け。勝負の決定は勝者数、勝本数いずれも同数の場合最初に引き分けた者で代表戦を3分の1本勝負により勝敗が決するまで行う。

②個人試合はトーナメント式

3分の3本勝負、勝負が決しない場合は延長により勝敗が決するまで行う。

※熱中症対策のため①、②ともに延長4回でも勝敗の決しない場合、5分間の給水時間を設ける。

(4) 注意事項並びに申し合わせ事項

- ①名札は必ず着用すること。
②タスキ(紅白)は、各町(チーム)ごとに携行する。
③団体戦のオーダー表は各チームにて提出すること。
④試合の組み合わせは当日抽選により決定する。但し個人戦の組み合わせは事務局にて作成する。

(5) 感染症及び熱中症予防対策

- ①試合者は、試合中には面マスクかマウスシールドどちらかの着用を義務とする。
②こまめな水分補給を行い、体調不良時は無理に競技に参加しないこと。

柔道

- 1 期 日 令和 6 年 7 月 28 日 (日)
- 2 会 場 須恵町 須恵中学武道場
- 3 開会式 9 時 30 分 競技開始 10 時 00 分
- 4 役 員

相談役 鮎川正義
大会部長 原野武廣
大会副部長 石橋邦英 井上正宏
運営委員長 古田誠
競技委員長 内山雄二
競技副委員長 山本勝博
競技委員 下村初実 伊藤学 安河内春彦 安河内啓二 下村哲也
円城寺淳 黒瀬寛 姥一彦 梅谷吉紀 石川方崇
審判委員長 末松真一
審判副委員長 丸山健吾
審判委員 天本文雄 芦荊吉則 下村哲也 渡辺秀樹 堀本高良
石川方崇 脇慎一郎 姥一彦 内山雄二 円城寺淳
田村博幸 白垣貴英

補助員 糟屋郡柔道協会 糟屋郡柔道協会各町少年部

5 競技要項

(1) 競技種目

- 団体の部 ・一般の部 ・少年の部 ・少年女子の部 (各町各部複数チーム出場可)
- 個人の部 ・一般の部 (4段以下、青年、大学生含む、中学生は不可)
軽量級の部・重量級の部 (当日計量により同人数に分割)
- ・高校生の部 軽量級の部・重量級の部 (当日計量により同人数に分割)
- ・一般女子の部 (中学生は不可) 無差別級

(2) チーム編成 (各町各部複数チーム出場可)

- [一般団体の部] 監督 1 名、選手 5 名 先鋒・四将 (高校生) 中堅・副将・大将 (高校生以上)
4 段以下で配列は段の順位とし、同一事業所は 2 名までとする。
- [少年の部] 監督 1 名、選手 5 名 先鋒 (小学 4 年生) ・四将 (小学 5 年生)
・中堅 (小学 6 年生) ・副将 (中学 1 年生) ・大将 (中学 2 年生)
- [少年女子の部] 監督 1 名、選手 3 名 先鋒 (小学 3～4 年生) ・中堅 (小学 5～6 年生)
・大将 (中学 1～2 年生)

(3) 競技方法

点取りトーナメント式試合とし試合時間はすべての種目 4 分とする。尚、参加申込み数によって、少ない場合はリーグ戦とする。少年団体の部は 3 分とする。

(4) 競技規則

国際柔道連盟試合審判規定・少年規定及び本大会申し合せ事項によって行う。

(5) 注意事項

- ア 競技に際し、一般の部 (青年、大学生含む) に出場の選手は県大会各々の団体戦選考会とする。
- イ 少年の部において低学年生が高学年生に出場することは可。但し、1 学年までとし小学生が中学生に代わることは不可。少年女子の部先鋒に 2 年生、中堅に 4 年生の出場は不可。
- ウ 少年の部は男子・女子で構成可、少年女子の部は女子のみの構成とする。
- エ 選手は全日本柔道連盟に登録すること。

(6) 組合せ

試合当日、組合せは決める。

相 撲

- 1 期 日 令和6年7月28日(日)
- 2 会 場 福岡久山相撲場
- 3 開会式 9時30分 競技開始 10時00分
- 4 役 員

| | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|-----|---|
| 大会部長 | 内 田 一 善 | | | | |
| 大会副部長 | 藤 木 和 則 | 伴 | 義 憲 | | |
| 顧 問 | 淀 川 忠 明 | | | | |
| 総務委員長 | 藤 木 泰 | | | | |
| 総務副委員長 | 藤 木 浩 一 | | | | |
| 総 務 委 員 | 阿 部 竜 蔵 | 権 丈 | 聖 | 中 元 | 優 |
| 競技委員長 | 関 俊 昭 | | | | |
| 競技副委員長 | 今 泉 英 明 | 柳 健太郎 | | | |
| 競 技 委 員 | 猪 股 崇 | 藤 井 孝 往 | 大 野 剛 一 | | |
| 審判委員長 | 伴 義 憲 | | | | |
| 審判副委員長 | 山 内 昭 広 | | | | |
| 審 判 委 員 | 糟屋郡相撲協会 | | | | |
| 補 助 員 | 糟屋郡相撲協会 | | | | |

5 競技要項

(1) 競技種目

①団体の部

- 小学生の部 監督1名 選手5名 ○青年の部 監督1名 選手5名
- 一般の部 監督1名 選手3名

②個人の部

- 小学生個人の部 (小学2年生以下・3年生・4年生・5年生・6年生)
- 青年個人の部 (軽量級・中量級・重量級)

(2) 参加資格

- ①小学生の部・・・2年生以下1名、3年生以下1名、4年生以下1名、5年生以下1名、6年生以下1名をもって町単位で編成されたチーム (団体戦は3チームまで出場できる)
- ②青年の部・・・先鋒(70kg以下)、二陣及び中堅(80kg以下)、副将及び大将(無差別)の5名をもって町単位で編成されたチーム (体重の軽い者が重いクラスに出場可)
- ③一般の部・・・体重の制限は無く、3名をもって町単位で編成されたチーム

(3) 競技方法

- トーナメント又はリーグ戦

(4) 競技順序

- ①小学生団体 ②小学生個人 ③青年団体 ④一般団体 ⑤青年個人

(5) 審判規定

- 公益財団法人日本相撲連盟競技会規程並びに審判規程

(6) 新型コロナウイルス感染症対策として、公益財団法人日本相撲連盟競技委員会「相撲における競技会再開ガイドライン」を参考とすること。

(7) 注意事項並びに申し合わせ事項

- 町識別を明らかにするため、まわしにゼッケンを付けること。
- 競技に際し、青年団体の部及び一般団体の部に出場の選手は県民体育大会の団体戦選考会とする。

バスケットボール

- 1 期 日 令和6年7月28日(日)
2 会 場 かすやドーム メインアリーナ
3 開会式 8時45分 競技開始 9時15分(予定)

4 役 員

| | |
|--------|-------------------|
| 大会部長 | 中 山 孝 一 |
| 運営委員長 | 鵜 城 俊 仁 |
| 運営副委員長 | 百 田 光 安 東 直 子 |
| 運営委員 | 松 田 達 |
| 競技委員長 | 栗 原 美 雅 |
| 競技委員 | 糟屋郡バスケットボール協会員 |
| 審判委員 | 小 宮 秀 樹 |
| 審判員 | 公認審判員、郡バスケットボール協会 |

5 競技要項

(1) 競技種目 バスケットボール 一般男子 一般女子

- 一般男子 ・ 宇美町・篠栗町・志免町・須恵町・新宮町・粕屋町
- 一般女子 ・ 篠栗町・須恵町・志免町・宇美町

※出場町は予定です。今後、出場町を決定する。

(2) 参加資格

各町で編成されたチーム(参加申込期日の本年5月1日までに当該市町に住民登録している者。(外国人登録を含む))

(3) 競技方法

①日本バスケットボール協会競技規則による。ただし、試合時間は全試合10分、4クォーター・延長3分とする。なお、ハーフタイムは10分とする。

②トーナメント方式(詳細は「7. トーナメント表」の通り)

③ 注意事項並びに申し合わせ事項

福岡県民スポーツ大会出場選手は、大会要項に従い糟屋郡バスケットボール協会において選出する。

バレーボール

- 1 期 日 令和6年7月28日(日)
- 2 会 場 [一般男子] 久山中学校 体育館
 [一般女子] 久山町町民体育センター
 [壮年女子] 志免南小学校 体育館
 [マスターズ] 志免東小学校 体育館
- 3 開会式 開会式 9時00分 競技開始 9時20分
- 4 役 員

大会部長 博多屋 弘 幸
 大会副部長 黒 田 泰 子 篠 原 ミチヨ
 運営委員長 沖 西 政 信
 総務部長 高 田 愛 子
 総務副部長 只 松 豪 松 本 奈津子
 審判部長 竹 下 宗 壮
 審判副部長 寺 島 由美子 吉 松 千 春
 競技部長 梶 尾 恭 子
 競技副部長 中 本 明 子 村 口 奈緒子
 総務委員 青 木 直 和 河 内 望 柿 永 栄 子 高 橋 由 紀
 牧 口 恵 美 仲 村 英 樹
 審判委員 中 嶋 美 沙 利 光 栄 桑 野 恵 子 長 岡 加寿子
 荒 木 奈津代 桑 野 雄 一
 競技委員 安河内 悟 有 村 季 美 江 戸 美智子 桑 野 優 子
 原 野 厚 子 田 邊 慎 二

5 競技要項

(1) チーム編成・競技種目

○一般男子 ○一般女子 ○壮年女子 ○マスターズ

※一般男子、一般女子、壮年女子の部については福岡県民スポーツ大会の予選を兼ねる。

- ①一般男子、一般女子、マスターズは、1チーム監督1名、選手15名以内、コーチ、マネージャーもベンチに入ることができる。
- ②壮年女子は、1チーム監督1名、選手12名以内、コーチ、マネージャーもベンチに入ることができる。
- ③各種目共に町単位で編成されたチーム

(2) 競技方法

リンクリーグ及びトーナメント

(3) 競技規則

- ①2024年度(公財)日本バレーボール協会・9人制競技規則による。また、一部県民スポーツ大会要項に準ずる。ただし、ネットの高さ及び使用球(メーカー)は次のとおりとする。

| 種 目 | 一般男子 | 一般女子 | 壮年女子 | マスターズ |
|--------|----------------|-----------------|---------------|----------|
| ネットの高さ | 2m38cm | 2m05cm | 2m05cm | 2m05cm |
| 使 用 球 | 5号球 ミカサ カラー | 4号球 モルテン カラー | 4号球 モルテン 白 | 4号球 白 |
| コート広さ | 21m×10.5m | 18m×9m | 18m×9m | 18m×9m |
| 競技規則 | JVA | JVA | ガイドライン | JVA |

- ②マスターズ（男女混合）は、男性はコートに2名又は3名とする。男女混合の為、ユニフォームの規定は緩やかにする。なお、男性は後衛ポジションとし相手コートへの返球は両手で行う。
また、床から両足を離してのサーブをしてはならない。
- ③一般男子は、高校生出場はコート3名以内とする。（国体出場可）

6 年齢制限 ※年齢は 令和6年4月1日現在である。

| | |
|-------|---------------------------|
| 一般男子 | 平成21年4月1日以前に出生した者。（高校生出可） |
| 一般女子 | 年齢制限しない。（学生、専門学生、生徒は不可） |
| 壮年女子 | 平成元年3月31日以前に出生した者。 |
| マスターズ | 昭和54年3月31日以前に出生した者。 |

7 申込方法

- (1) 6月8日(土)までに郡競技部員に提出し、各町バレーボール協会(部・部会)に推薦を受けてください。
(2) 競技部員は、6月10日(月)までに競技部長に参加チームを連絡のこと。

8 代表者会議及び抽選

6月12日(水) 19時30分(時間厳守) 場所:須恵町カルチャーセンター大会議室

※代表者会議に出席しないチームの参加は認めません。

※選手等の変更は、大会当日の受付時間終了までとする。

9 その他

- (1) 選手番号は、胸部高さ15cm以上、背部高さ20cm以上、字幅2cmとし、一般男子、一般女子、マスターズ、は1から15までの一連番号を、壮年女子は、1から12までの一連番号を原則とし、当日一試合目のエントリー番号を採用する。
- (2) 監督、コーチ、マネージャーはそれぞれの章（直径6cmの円台）を、キャプテンはキャプテン章（幅2cm、長さ8cm 膚シャツと異なった色）を胸部に付けること。
- (3) 一般男子チームについて、平成6年4月1日以降に出生した選手は、3cm×5cmの赤布を左胸下に縫い付けておくこと。もし、これを付けていない場合は失格とする。
- (4) 競技規則は2024年度（公財）日本バレーボール協会9人制競技規則及び競技要項に基づく。
なお、壮年女子については、「ママさんバレーガイドライン2010」に基づく。

ソフトテニス

- 1 期 日 令和6年7月28日(日)
- 2 会 場 篠栗町 カブトの森公園テニスコート
- 3 開会式 9時00分 競技開始 9時30分
- 4 役 員

| | | | |
|--------|-------|-------|------|
| 大会部長 | 木下春喜 | | |
| 大会副部長 | 徳永浩美 | | |
| 運営委員長 | 男澤一夫 | | |
| 運営副委員長 | 牧元浩一 | | |
| 運営委員 | 大野優衣 | 井上雅昭 | 小口幸雄 |
| 競技委員長 | 築地英臣 | | |
| 競技副委員長 | 田中了 | | |
| 競技委員 | 橋口正知 | 吉岡晋太郎 | |
| 審判委員長 | 高瀬廣幸 | | |
| 審判副委員長 | 立原健二郎 | | |
| 審判委員 | 大野慧太郎 | 北岡大就 | 小野欣幸 |

5 競技要項

(1) チーム編成 (各町1チームまでとする。)

監督 1名 (選手を兼ねることが出来る。)

○一般男子 3組

○壮年 1組 男子 (昭和54年3月31日以前に生まれた人) 45歳以上
女子 (昭和64年3月31日以前に生まれた人) 35歳以上

○一般女子 1組

(2) 参加資格

郡民スポーツ大会開催要項参加資格に準ずる。

糟屋地区ソフトテニス連盟の内規に基づくものとする。

(3) 競技方法

申し込み数によってリーグ戦又はトーナメント戦のいずれか又は両者併用をもって行う。

(4) 審判規則

2024年度の日本ソフトテニス連盟競技規則による

(5) 使用球

ケンコーボール

(6) 表彰

1位から3位までとする。

(7) ユニフォーム

① 服装は上下テニスのユニフォームとし、シューズはテニスシューズとする。

② 選手はゼッケン等により町名を明記すること。

6 組合せ

Aパート

| | 篠栗町 | 宇美町 | 新宮町 | 勝 敗 | 順 位 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 篠栗町 | | | | | |
| 宇美町 | | | | | |
| 須恵町 | | | | | |

Bパート

| | 志免町 | 須恵町 | 久山町 | 粕屋町 | 勝 敗 | 順 位 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 志免町 | | | | | | |
| 新宮町 | | | | | | |
| 久山町 | | | | | | |
| 粕屋町 | | | | | | |

決勝戦 —————

| | |
|--|-------------------------------|
| | A 1パート () |
| | B 1パート () |

3位は決定戦なし 3位 (A 2位) (B 2位)

テニス

- 1 期 日 令和6年7月28日(日)
- 2 会 場 宇美町林崎テニスコート 須恵町立スポーツ公園テニスコート
- 3 開会式 8時20分 競技開始 8時30分
※開会式ならびに閉会式は宇美町林崎公園テニスコート

4 役員

大会部長 奥野知行
大会副部長 本多宗之
運営委員長 入江修
運営副委員長 江口直美
競技委員長 関幸雄
競技副委員長 熱田厚江
競技委員 塚田翔 小柳みさ代 木下奈巳
審判委員長 衣笠浩一
審判副委員長 日浦千鶴子
審判委員 池田貴誉 豊田貴弘 田添陽子

5 競技要項

(1) 競技種目

チーム編成 (各町1チームで7組(ダブルス))

糟屋郡6町による団体戦 (予選リーグ戦、優勝決定戦、3位決定戦、順位決定戦を行う)

- 一般男子 2組(年齢制限なし)
- 一般女子 2組(年齢制限なし)
- 壮年 1組(男女区別なし、45歳以上1979年12月31日以前出生者)
- ミックス 1組(年齢制限なし)
- ゴールデン1組(男女区別なし、60歳以上1964年12月31日以前出生者)

(2) 参加資格

編成されたチームに住民登録されていること。

(3) 試合球

ダンロップフォート

(4) 競技方法

- ①糟屋郡6町に寄る団体戦で、各パート1位が優勝決定戦トーナメントへ。
- ②糟屋郡6町に寄る団体戦で、各パート2位が3位決定戦トーナメントへ。
各パート3位が5位～6位決定戦トーナメントへ進む。
- ③試合順は、男子No.2、女子No.2、ミックス、壮年、ゴールデン、女子No.1、男子No.1。
- ④各試合ノーアド・6ゲーム先取。
- ④優勝決定戦のみノーアド・1セットマッチ(6ゲームオール12Pタイブレイク)。
- ⑥予選リーグの順位決定戦は、①勝敗 ②勝率 ③複数の同位があった場合はゲーム取得率とする。

6 表彰

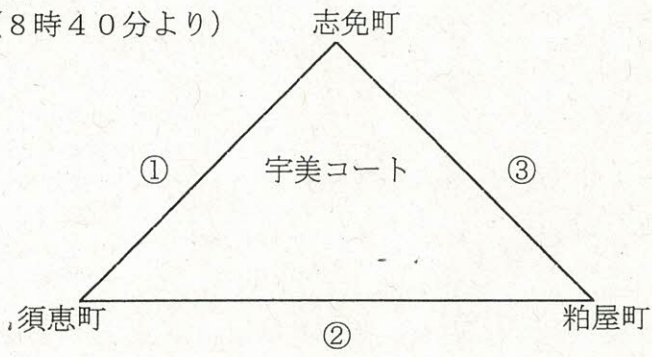
優勝、準優勝、3位

7 その他

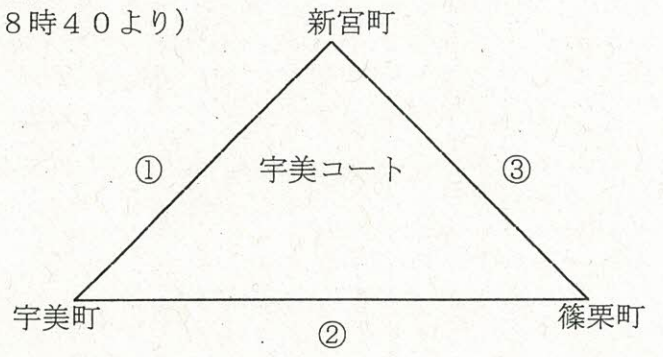
この要項に定めない事項については、日本テニス協会「2018ルールブック」を準用する。

8 組み合わせ

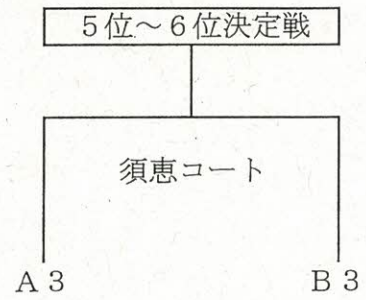
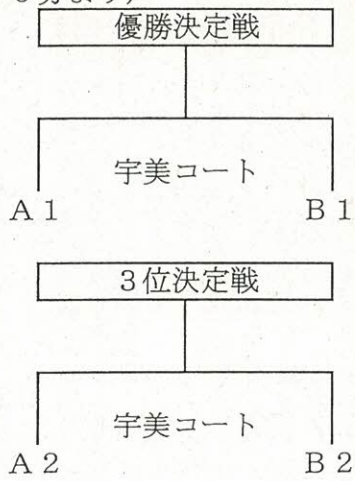
予選リーグ A
(8時40分より)



予選リーグ B
(8時40分より)



決勝トーナメント
(13時30分より)



卓 球

- 1 期 日 令和6年7月28日(日)
2 会 場 かすやドーム(サブアリーナ)
3 開会式 9時15分 受付 8時45分 競技開始 9時30分
4 役 員

| | | | | | |
|--------|--------|--------|-------|--------|--|
| 大会部長 | 櫻木 幹夫 | | | | |
| 大会副部長 | 北口 博樹 | | | | |
| 運営委員長 | 阿部 謙吾 | | | | |
| 運営副委員長 | 新井 富士男 | | | | |
| 競技委員長 | 今村 実 | | | | |
| 競技副委員長 | 椎葉 遼平 | | | | |
| 競技委員 | 梶原 嘉子 | 三日市 浩志 | 江田 雅広 | 桑原 亜由美 | |
| | 大原 悠一 | 瓜生 修 | | | |
| 審判委員長 | 寒竹 賢義 | | | | |
| 審判副委員長 | 斉藤 徳夫 | | | | |
| 審判員 | 大谷 慎也 | 池田 さとみ | | | |

5 競技要項

(1) 競技種目

- 団体の部……青年の部、一般の部、壮年の部(ラージボール)
- 個人の部……男子の部(各町5名まで)、女子の部(各町5名まで)

(2) 参加資格

○ 青年の部

- ① 昭和59年4月2日以降に出生した者。(高校生以下不可)
- ② 過去5年間に於いて下記の大会に出場(エントリーのみも含む)した者、並びに本年度出場決定(内定)している者は参加できない。
 - ・国際競技大会・全日本選手権大会・国民体育大会・全日本社会人選手権大会・全国青年大会

(同じメンバーでの出場は不可、主選手の1人以上の変更で可)

- ③ オーバーエイジ枠および大学生等学生、生徒枠の参加はそれぞれを合わせた男女各1名までとする。但し学生連盟に登録している者は参加できない。

○ 一般の部

- ① 一般の部は年齢制限しない。(高校生以下は不可)
- ② 令和5年度に下記の大会に出場した者並びに本年度出場決定(内定)している者は出場できない。
 - ・全日本卓球選手権大会・全日本卓球選手権(マスターズ)大会(60歳以上は除く)
 - ・国民体育大会

○ 壮年の部

- ① 昭和39年3月31日以前に出生した者。
- ② 但し、ダブルスについては昭和49年3月31日以前に出生した者の参加可

○ 個人の部

- ① 各町に住民登録している者(年齢制限なし、学生参加可)

(3) 競技方法

- ① 団体戦……青年・一般・壮年の部共リーグ戦
- ② 個人戦……男女共トーナメント

(4) 審判規定

- ① 日本卓球協会制度の現行規則及び細則による。但し壮年の部は新卓球ルールによる。
- ② 試合球は日本卓球協会公認硬球40ミリプラスチッククリーンボール、及び壮年の部はラージボール44ミリプラスチッククリーンボール使用

(5) 競技場の申し合わせ事項並びに注意事項

- ① 時間厳守……総合開会式が早く終了した場合は、競技開始時間を早くしますので役員選手の方は必ず競技場に集合しておいて下さい。
- ② 試合の運営進行をスムーズに行う為、点呼された者は速やかに行動すること。
- ③ 競技開会式は全員参加すること。
- ④ 昼食は進行をみて各自でとること。 ゴミ等は各自責任をもって処理すること。

バドミントン

- 1 期 日 令和6年7月28日(日)
- 2 会 場 篠栗町合併50周年記念体育館
- 3 開会式 9時00分 競技開始 9時20分
- 4 役 員

大会部長 肥田木 実
大会副部長 山田 幸司
運営委員長 升野 博規
運営副委員長 米倉 清美
競技委員長 松崎 泰貴
競技副委員長 平田 齊
競技委員 青木 恭二 遠藤 真由美 沖村 貴子 折居 恵里 中里 文
世利 幸範 一木 雅子 梅津 正博 森田 正道 藤川 考一

5 競技要項

(1) 競技種目

- ① 団体戦の部 ・各町1チーム(女子複→男子複→女子複→男子複→混合複の順で行う)。
・監督1名、選手男女各6名以内(監督は選手と兼任することが出来る。)
- ② 個人戦の部 ・複のみ行う。
・各町男子4ペア、女子4ペアまで参加可とする。

(2) 参加資格

- ① 郡民スポーツ大会開催要項参加資格に準ずる。
- ② 団体戦種目は、県民スポーツ大会に準ずるものとする。(壮年混成男女は行わない。)
- ③ 団体戦、個人戦ともに中学生、高校生の参加は不可とする。大学生については学連登録者の参加は認めない。

(3) 競技方法

① 団体戦

- ・リーグ戦及び順位決定戦を行う。
- ・リーグ戦は、すべての試合を行う。順位決定戦は、勝敗が決した所で終了する。
- ・参加人数が足りない場合、男子・女子ともに第1複から順に棄権とする。

② 個人戦

- ・男子女子共、トーナメント戦又はリーグ戦及び決勝トーナメントにより優勝・準優勝を決定する。
- ・組合せ会議以降のメンバーチェンジは認めず棄権とする。

(4) 競技規定・注意事項

- ① 現行の(公財)日本バドミントン協会競技規則及び本大会運営規定に準ずる。
- ② 団体戦は21点1セットとし、デュースは行わない。
個人戦は21点1セットとし、デュースは行わない。
- ③ 団体戦は、相互審判。個人戦は、敗者2名と勝者1名で行う。ただし、1巡目の試合については各町から選出して行う。

(5) 競技上の申し合わせ事項及び注意事項

- ① シャトルは、ニューオフィシャル(ヨネックス)とする。
- ② 団体戦・個人戦共に勝敗により順位を決定する。
勝敗が同じ場合はゲームの勝ち数、得失点差、直接対決の勝者の順に順位を決定する。
- ③ 表彰は、団体戦が3位まで、個人戦は2位までとする。
- ④ ウェアは(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。

- ⑤ ウェア（上衣）には、背面にプリント、刺繍又はゼッケンで町名を明示すること。
- ⑥ 団体戦と個人戦に重複して出場することは認めない。
- ⑦ 団体戦において、1人の選手が第1ダブル及び第2ダブルス又は混合ダブルスに重複して出場することは認めない。

サッカー

- 1 期 日 令和6年7月28日(日)
- 2 会 場 須恵町 若杉の森多目的グラウンド
- 3 開会式 8時30分 競技開始 9時00分

4 大会役員

大会委員長 因 友幸
大会副委員長 福田 猛
総務委員長 大塚 哲雄
総務委員 城戸 太一郎・穴井 広之
競技委員長 山辺 克彦
競技委員 藤木 浩平・矢野 拓史・平 哲士・渡邊 達郎・山本 将悟
有働 幸生・米森 直人・木村 重幸・川原田 恭章・印藤 武士
安松 拓海・浦上 大祐・木下 祥・長澤 崇一郎
審判委員長 折居 邦成
審判員 藤木 義和・田代 雄大・後藤 謙
派遣審判員(2級取得を目指す3級審判員)
会場責任者 印藤 真

5 競技要項

(1) チーム

監督1名、選手20名以内とする。

(2) チーム編成

- ① 町単位で編成されたチーム。(令和6年5月1日から当該市町に住民登録をしているもの。)
- ② 18歳以上の男子で編成されたチーム。但し、高校生及び各地域の大学サッカー連盟に登録している者は出場できない。

(3) 競技方法

リーグ戦方式とし、各パートの1位による決勝戦を行うものとする。3位決定戦は行わない。

(4) 表彰

第3位までを表彰する。

(5) 競技規則

- ① 競技規則は、2023/2024年日本サッカー協会競技規則による。
- ② 試合時間は、30分ゲームとする。
- ③ リーグ戦は、勝ち点(勝ち:3点、引き分け:1点、負け:0点)により順位を決定する。但し、勝ち点と同じの場合は、1)得失点差、2)当該チーム間の勝敗、3)総得点、4)抽選(11人による抽選)の順位で決定する。決勝戦が30分間で勝敗がつかない場合はPK戦を行う。
- ④ 選手交代人数の制限はしない。ただし再出場は認めない。
- ⑤ 累積警告が2度で次の1試合を出場停止とする。

⑥予選終了後、第7試合のチームから決勝に進出する場合、20分間のインターバルをとる。

6 その他

- (1) 準決勝以上の進出チームは、閉会式に参加すること。
- (2) ユニフォームは、2着(色違い)準備しておくことが望ましい。
- (3) 次の試合に出場する選手は、試合時間の5分前までに本部席前でチェックを受けること。
- (4) メンバー表を1部、当日、本部に提出すること。
- (5) 各試合の審判は、主審は競技協会、副審は各町の割り当てとする。但し、決勝戦の審判は競技協会で行う。また、副審は試合時間の15分前に本部に集合し、主審の指示のもと事前確認を行う。なお、副審は審判服の着用を義務づけ、芝生保護のためスパイク不可とする。
- (6) 弁当や空き缶、ゴミは各町が責任を持って処理すること。
- (7) サッカー競技開会式には全員参加すること。参加する際は、ユニフォーム又はスポーツウェア着用とし、必ず靴履きで参加すること。
- (8) 全ての装身具(ネックレス、指輪、ブレスレット、イヤリング等)は、外すものとする。また、装身具をテープで覆うことは認められない。
- (9) 懲罰対象事案に該当する場合は、規律フェアプレー委員会にて審議し処分を行う。

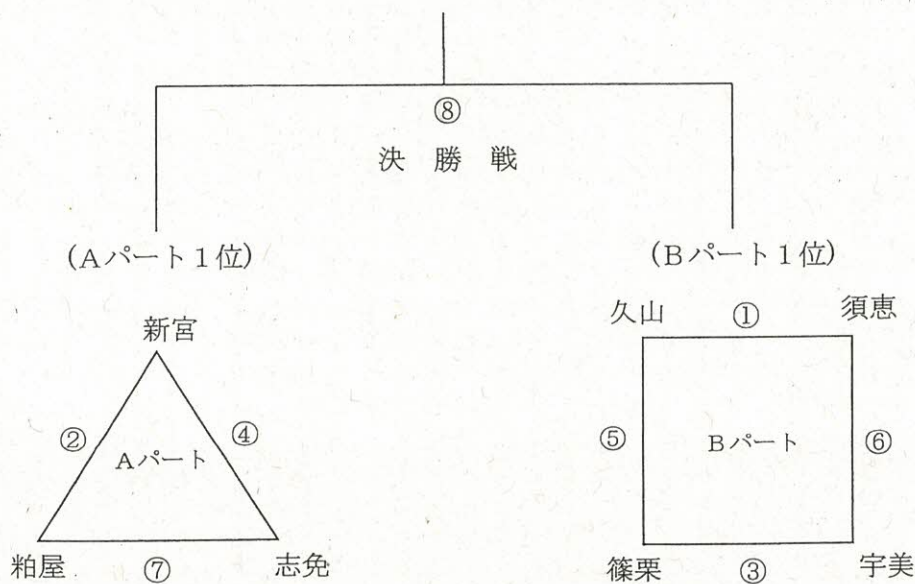
組合せ

優勝 _____

準優勝 _____

第3位 _____

第3位 _____



試 合 日 程 表

| | 対戦及び試合時間 | 審判 | 所属 | 審判員氏名 |
|------|---|----|-------|-------|
| 第1試合 | 9時00分～9時35分 久山 { — } 須恵 | 主審 | ※派遣審判 | |
| | | 副審 | 宇美 | |
| | | 副審 | 宇美 | |
| 第2試合 | 9時40分～10時15分 新宮 { — } 粕屋 | 主審 | ※ | |
| | | 副審 | 志免 | |
| | | 副審 | 志免 | |
| 第3試合 | 10時20分～10時55分 篠栗 { — } 宇美 | 主審 | ※ | |
| | | 副審 | 久山 | |
| | | 副審 | 久山 | |
| 第4試合 | 11時00分～11時35分 新宮 { — } 志免 | 主審 | ※ | |
| | | 副審 | 須恵 | |
| | | 副審 | 須恵 | |
| 第5試合 | 11時40分～12時15分 久山 { — } 篠栗 | 主審 | ※ | |
| | | 副審 | 粕屋 | |
| | | 副審 | 粕屋 | |
| 第6試合 | 12時20分～12時55分 須恵 { — } 宇美 | 主審 | ※ | |
| | | 副審 | 新宮 | |
| | | 副審 | 新宮 | |
| 第7試合 | 13時00分～13時35分 粕屋 { — } 志免 | 主審 | ※ | |
| | | 副審 | 篠栗 | |
| | | 副審 | 篠栗 | |
| 第8試合 | 13時40分～14時15分 ※⑦から連続の場合13時55分～ 決勝戦 Aパート1位 { — } Bパート1位 | 主審 | ※ | |
| | | 副審 | ※ | |
| | | 副審 | ※ | |

ソフトボール

- 1 期 日 令和6年7月28日(日)
- 2 会 場 新宮町 ふれあいの丘公園
- 3 開会式 8時40分 競技開始 9時30分
- 4 役 員
大会部長 岡本 隆 士
大会副部長 澤田 芳 弘
運営委員長 上津原 潔
運営副委員長 増 永 正 樹
競技委員長 山本 剛
競技副委員長 遠山 一 樹
競技委員 佐藤 元 帥 大門 眞 司 原田 武 幸
審判委員長 山田 大 作
審判副委員 秋山 繁 行
審判委員 宗像・糟屋地区ソフトボール協会から選出された公認審判員
- 5 競技要項
 - (1) 選手登録規定
 - ① 糟屋郡に住民登録された者(居住地以外での登録を認めない。)
 - ② 監督1名、コーチ1名、選手20名以内とする。
(監督、コーチ、が選手の時は選手枠内に登録のこと)
 - ③ 選手名簿は所属町に提出する。但し大会当日の選手変更があると思われるため大会当日3部名簿を提出するものとする。
 - (2) チーム編成
一般男子の部：18歳以上で編成されたチームとする。
(専門クラブ以外の大学生の出場はみとめる。)
 - (3) 試合方法
トーナメント方式
 - (4) 試合規則
時間優先の7回戦、70分(時間を過ぎて次の回に入らない。)
 - ① コールドゲーム 5回7点差以上
 - ② 同点時時間内はタイブレーカーにて行う(勝敗が決定しない場合は、抽選)
 - ③ 決勝戦は、時間外タイブレーカーを行う(2回まで)
 - (5) その他
 - ① 捕手はヘルメット、スロートガード付マスク、膝当て付きレガースを着用。
 - ② ボディプロテクターは着用することが望ましい。
 - ③ 打者のヘルメットは両耳用を着帽。

軟式野球

- 1 期 日 令和6年7月28日(日)
- 2 会 場 3位決定戦 カブトの森公園野球場 9時00分試合開始
決 勝 カブトの森公園野球場 11時00分試合開始
予選大会 5月19日(日) 駕与丁グラウンド
(予備日) 5月26日(日) 久山町総合グラウンド
- 3 開会式 8時00分 競技開始 9時00分
- 4 役 員
大会部長 今 村 健 一
大会副部長 坪 井 守
運営委員長 辻 川 弘 志
競技委員長 久 芳 良 行
競技副委員長 山 下 輝 明
競技委員 平 田 裕 文 福 島 秀 樹
山 下 太 有 松 伸 郎
審判委員長 全福岡野球審判協会 会長 山 口 政 治 他4名

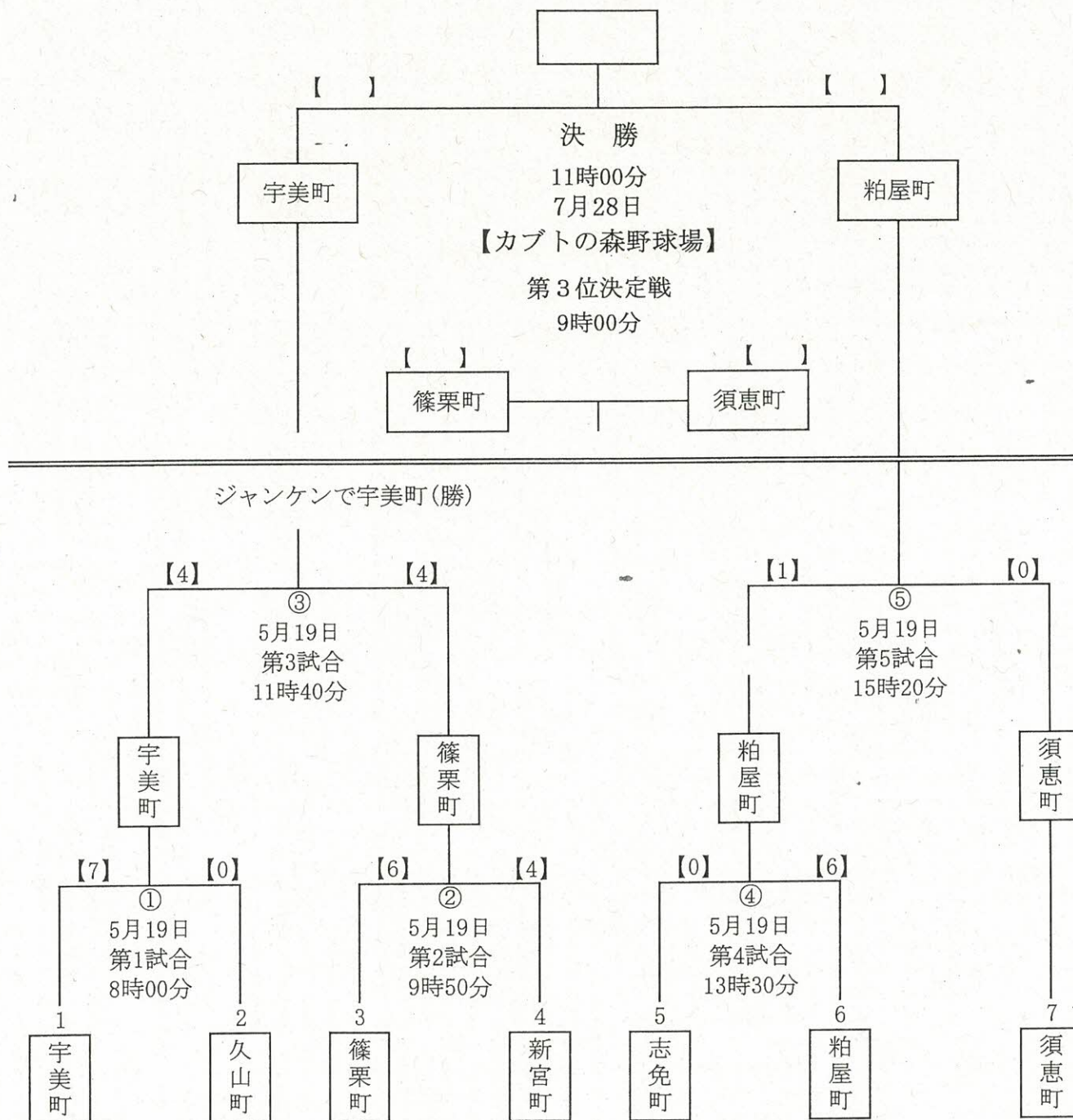
5 競技要項

- (1) 競技種目
一般男子
- (2) 会 費
10,000円
- (3) チーム編成
町単位で編成されたチーム(当該町に住民登録をしている者)
- (4) 競技方法
トーナメント方式とする。
- (5) 選手登録
監督、コーチ2名を含め30名以内とする。
- (6) 競技規則
 - ① 競技ルールは、2024公認野球規則及び主管町の規則を準用する。
 - ② 予選は全て7イニング戦とする。但し、時間優先90分とする。
 - ③ 試合時間は100分を超えて新しいイニングには入らない。
 - ④ コールドゲームは、5イニング終了以降7点差とする。
但し決勝戦は除く。
 - ⑤ 同点時は、試合終了時の選手9人にて同時ジャンケンにて決定する。
 - ⑥ 試合球は、マル賢 A号とする。
 - ⑦ DH制を容認する。
- (7) その他
 - ① 喫煙は所定の場所以外は厳禁。
 - ② 危険防止の為、打者、走者、次打者はヘルメット着用。
 - ③ 捕手は、ヘルメット、レガーツ、マスク、プロテクターの着用。

第73回糟屋郡民スポーツ大会軟式野球競技（組み合わせ表）

7月28日（日） 試合開始 9：00

篠栗町カブトの森公園野球場・駕与丁公園グラウンド



予 選

駕与丁公園グラウンド
5月19日（日） 試合開始 8時00分

3位決定戦

カブトの森野球場
7月28日（日） 試合開始 9時00分

決 勝

カブトの森野球場
7月28日（日） 試合開始 11時00分

水 泳

- 1 期 日 令和6年6月30日(日)
- 2 会 場 かすやドーム プールアリーナ
- 3 開会式 10時20分 競技開始 10時30分
- 4 役 員
- | | | | | | |
|-----------------|-----------|---------|-----------|---------|--|
| 審 判 長 | 笹 山 晋 寛 | | | | |
| 副 審 判 長 | 菅 谷 研 一 | | | | |
| 出 発 合 図 員 | 末 吉 晃 太 | 村 瀬 佳 史 | | | |
| 泳 法 審 判 員 | 中 野 稔 | 諏 訪 部 峻 | 猪 谷 繁 幸 | | |
| 折 返 審 判 兼 計 時 員 | 堀 健 一 郎 | 中 村 健 志 | 平 島 香 織 | 藤 木 崇 人 | |
| | 富 岡 拓 冬 | 山 田 碧 海 | 後 藤 琉 那 | 田 中 紗 恵 | |
| | 田 中 望 恵 | 渡 辺 一 征 | | | |
| 招 集 員 | 國 分 裕 一 | 稲 永 克 司 | 日 野 貴 敏 | 鬼 倉 志 津 | |
| 記 録 員 (機 械 操 作) | | 副 島 康 司 | 副 島 緋 哩 | 脇 田 なぎさ | |
| (記 録) | | 畑 瀬 清 子 | 末 吉 美 枝 子 | 重 光 真 実 | |
| 通 告 員 | 濱 孝 子 | 二 宮 理 恵 | | | |
| 救 助 ・ 監 視 員 | 中 野 稔 | 稲 永 隆 一 | | | |
| 救 護 ・ 広 報 | 日 野 山 弘 美 | | | | |
| 総 務 ・ 受 付 | 櫻 井 涼 香 | 副 島 馨 予 | 藤 木 優 美 | | |
| (総 括) | 末 吉 富 美 徳 | | | | |

5 実施要項

(1) 競技種目および距離

25m・50m・100m・200m 自由形/平泳ぎ/背泳ぎ/バタフライ

100m・200m個人メドレー

町対抗200m(50m×4名)メドレーリレー

町対抗200m(50m×4名)フリーリレー

(2) 参加資格 糟屋郡内の当該町に住民登録している者

一人2種目までエントリー可

(3) 競技方法 令和6年度日本水泳連盟競泳競技規則による

尚、水深が文部科学省によるスタート台からの飛び込みスタートの基準に

満たない為、すべての競技を水中スタートとします。

6 申込先 糟屋郡水泳協会および各町水泳協会・水泳部

※申込方法 参加申込用紙（誓約書付き）に、必要事項を記入、サイン捺印して提出します。
尚、各町水泳協会（水泳部）は、参加申込用紙（誓約書）を、
一括とりまとめし、一覧表に転記して提出して下さい。

7 申込期限 令和6年5月16日（土）《必着》

（注意）各町・クラブ等で、別途締切日あり

※特例 福岡県民スポーツ大会に少年の部（小・中・高校生）で出場を希望する者は糟屋郡民水泳大会へ参加申し込みを行い申し込み書にベストタイムを提示することで、選考対象となります。

8 競技予定 開 場 9時00分 アップ 9:00～10:10

開 会 式 10時20分

競技開始 10時30分～14時終了予定

①200m個人メドレー

②200m自由形・平泳ぎ・バタフライ・背泳ぎ

③50m自由形・平泳ぎ・バタフライ・背泳ぎ

④町対抗200mメドレーリレー

⑤昼休み

⑥町対抗200mフリーリレー

⑦25m自由形・平泳ぎ・バタフライ・背泳ぎ

⑧100m自由形・平泳ぎ・バタフライ・背泳ぎ

⑨100m個人メドレー

【注意事項】

台風等の荒天の場合、前日までに糟屋郡スポーツ協会により中止の決定をする場合があります。

応援の方は2階ギャラリー及びプールサイドの決められた場所で観戦してください。

場所取り等長時間の占有はご遠慮下さい。

着替えはプールの更衣室が使用できます。

プールサイドを選手の待機場所としますので、指定の場所で待機してください。

競技は2～5レーンの4レーンを使用して行います。

弓 道

- 1 期 日 令和6年7月28日(日)
- 2 会 場 須恵町立弓道場
- 3 開会式 集合9時00分 競技開始9時30分
- 4 役 員

| | | | | |
|-----------|---------|---------|---------|---------|
| 大会参与 | 阿 部 政 彦 | 松 本 安之丞 | | |
| 大会顧問 | 永 吉 加代子 | 中 嶋 邦 生 | 土 生 枝 子 | |
| 大会委員長 | 頼 金 和 文 | | | |
| 大会副委員長 | 宮 地 正 信 | | | |
| 審判委員長 | 武 田 文 昭 | | | |
| 射場審判 | 三 宅 竜 哉 | | | |
| 的前審判 | 水 落 巧 | | | |
| 的前係 | 松 崎 高 | 柴 田 啓 憲 | 山 口 義 治 | 外 選手交代 |
| 進行係 | 阿 部 政 彦 | 三 宅 竜 哉 | 七 呂 隆 志 | 安 部 健 一 |
| 記録係 | 永 富 聖 徳 | 土 生 枝 子 | | |
| 総務・受付・接待案 | 浦 安 子 | 下 村 理智子 | 湊 綾子 | 内 田 さおり |

5 競 技

(1) 競技種目

- ◎ 一般男子の部 平成6年3月31日以前に出生した者(30歳以上)
(但し平成6年4月1日以降に出生した者(29歳以下)は1名まで参加出来る)
- ◎ 一般女子の部 年齢は制限しない
- ◎ 青年の部 昭和59年4月2日以降に出生した者(40歳以下)
- ◎ 少年の部 令和6年4月1日現在高校生に限る

(2) 参加資格

- ① 当該町に令和6年5月1日から引き続き住民登録をしている人。
- ② 糟屋郡弓道連盟の会員であること。
- ③ 段、級の制限はしないが、他の射会等に参加経験者とし初心者は除く。
又、称号を有する者を除く。

(3) 競技方法

- ◎ 近的競技
- 各部とも36cm霰的を用い、28mの射距離にて的中制とする。
- 各自4矢2回計8射を行い各部とも最高の中者より8位まで入賞とし、3位まで表彰する。
- 同中の場合は、優勝決定戦は射詰で行い、他は遠近法で順位を決める。

(4) 審判規定

- 全日本弓道連盟の競技規則による。

(5) 競技上の申し合わせ事項並びに注意事項

- 日本和弓を使用すること。
- 四ッ矢を持参のこと。

(6) その他

- 少年の部、青年の部と一般の部と兼ねて出場することはできない。

スポーツで地域を元気にしたい